

小中高一貫教育報告 161



小値賀町小中高一貫教育地区報告会を実施しました

2月14日(金)に離島開発センター大ホールにて小値賀町小中高一貫教育地区報告会を行いました。今年度の取組内容と成果、これからの課題について報告・協議する会です。当日は、長崎県教育委員会など、町内外から多くの方に参加いただき実施することができました。協議の中では、同様に小中高一貫教育に取り組んでいる宇久町の先生方から具体的な進め方についての話題を提供されたり、県立大学の山崎教授から英語教育についての助言をいただいたりするなど、わたしたち教師にとって貴重な学びの機会となりました。

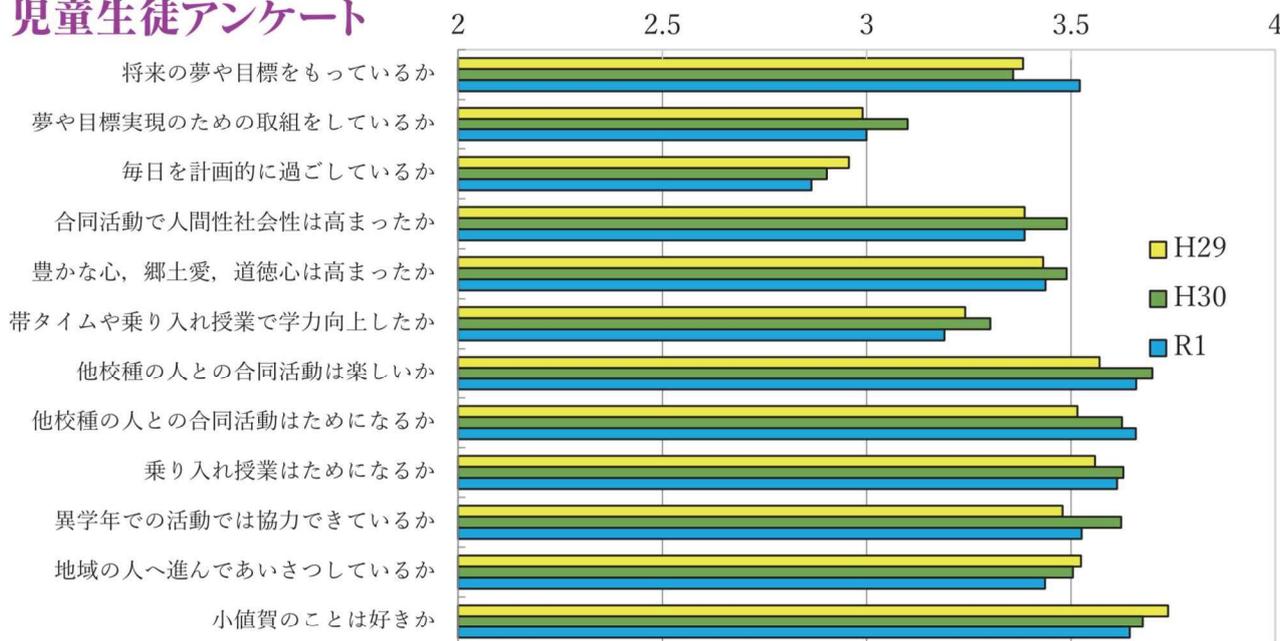


検証アンケートの結果から見える成果

小値賀町小中高一貫教育についての「検証アンケート」を実施しました。今回は、そのアンケートの中から、児童生徒の意識調査結果から分析した考察の一部についてお伝えします。

- ・調査時期…令和元年11月
- ・調査対象…小値賀町小中高校全生徒児童・保護者
- ・回答方法…各質問項目について、「4：とてもそう思う」「3：だいたいそう思う」「2：あまりそう思わない」「1：全くそう思わない」の4段階で回答。
- ・分析方法…各質問についての回答平均値を過去3年間で比較。

児童生徒アンケート



「将来の夢や目標をもっているか」 〈3.52前年比↑0.16〉

「夢や目標の実現のために何か取り組んでいるか」 〈3.00前年比↓0.10〉

今年度の調査では、上の2つの項目について、特に高校生徒において著しい伸びが見られました。小中学校で継続して取り組んできた「キャリア教育」の成果と高校での具体的な取組が、背景の一つとして考えられます。「小値賀町小中高一貫教育」は、小学校・中学校・高校が校種を超えて連携しながら、小値賀の子どもを12年間かけて「一人ひとりの夢の実現」をサポートする教育研究です。

令和2年度も町民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 162

本年度の「取組の方向性」および合同行事予定についてお知らせします。

本年度の取組の方向性

■ 学力の向上

- 「文章や資料などから必要な情報を読み取る力」を伸ばす教育実践
- 「根拠を明らかにして自分の考えを他者に説明する力」を伸ばす教育実践

■ 生活力の向上

- 「たくましさの育成」～合同行事における主体的行動・他者に働きかける力の育成
- 「キャリア教育の充実」～キャリア・パスポートの実践的検証

■ 家庭・地域との連携

- アンケートの内容と検証方法、結果活用についての検討
- 町報「おぢか新聞」での広報活動の継続と記事の充実



本年度の合同行事予定

行 事	期 日	校種	内 容 等
小中高合同歓迎遠足	4月24日(金) 延期	小中高	小中高の児童生徒が合同で行う最初の行事です。小学校、中学校、高校の新入生を歓迎し、全体でレクレーションも行います。
第1回小中高一貫教育合同会議	4月24日(金) 中止		教育委員会及び各学校の全教職員が一堂に会し、小中高一貫教育について理解を深め、活動内容を確認します。
海浜清掃	6月19日(金) 予備日:22日(月)	小中高	奉仕活動を通して郷土を愛する心を育てます。
公開授業ウィークス	6月22日(月)～ 7月3日(金)	小中高	小中高の各教科による公開授業です。
アジカまぼこ作り	6月23日(火)	小中	郷土の味について理解を深めます。
第2回小中高一貫教育合同会議	7月21日(火)		今年度の小中高一貫教育の進捗状況や各種行事について検証します。
中高合同体育祭	9月6日(日)	中高	目標に向かって中学生と高校生が自主的かつ協力的に活動を行います。
研究授業ウィークス	10月12日(月)～ 10月25日(日)	小中高	小中高の各教科による研究授業。授業前後の検討などを通して、「わかる授業づくり」を目指します。
心の教育講演会	10月13日(火)	中高	小中高一貫教育後期における生徒の心の発達を助長することを目的とします。
English Day	11月17日(火)	小中高	小学校5年生から高校3年生の生徒が一緒になって英語でのアクティビティに参加します。
第3回小中高一貫教育合同会議	11月26日(木)		小中高一貫教育の進捗状況の報告や県外視察の報告などが行われます。
人権学習会	12月1日(火)	小中高	社会の中で生きていくために、人権に関する問題に気づき、考えていくことの大切さを学びます。
小中ロードレース	1月27日(水)	小中	目標に向かって取り組む強い意志、持久力や忍耐力の育成を図ります。
地区報告会	2月12日(金)		1年間の成果を検証し、地域や外部への報告を行う会です。



今年度の歓迎遠足は延期になりました。実施された際は小中高一貫教育報告で詳しく報告します。左の写真は昨年の歓迎遠足の時の集合写真です。

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 163

令和2年度 小値賀地区小中高一貫教育

ようこそ！小値賀へ



「新転任者オリエンテーション」

令和2年4月3日（金）小値賀小中学校 多目的室



4月3日（金）15:30より、今年度小値賀小、小値賀中、北松西高に着任した先生方16名を対象に、小中高一貫教育についてのオリエンテーションが行われました。町教育委員会永田敬三教育次長の御挨拶の後、北松西高松添教頭により小中高一貫教育の取組について説明がありました。

説明では、小中高の先生方が担当する部会ごとに4グループに分かれ、自己紹介や説明内容についてのディスカッションを行いました。

また、昨年度2月に行われた地区報告会のオープニングムービーを用いて、小中高一貫教育の一年間の活動についても紹介されました。

これらを通じて「小値賀の一貫教育を単なる合同行事に終わらせず、共通の取組を通じて研究と実践を行い、小中高の教育力を高めてゆく」という理念を共有できたと思います。

参加者の先生方の中からは「様々な取組が行われていることに感動した。我々も早く小値賀の小中高一貫教育の一員として頑張っていきたい」という声が聞かれました。



今までの
すごい小値賀の一貫教育から



もっとすごい
小値賀の一貫教育へ

教職員＋教委＋地域 一丸で！



小中高一貫教育報告 164



臨時合同会議を行いました

小中高合同遠足の延期に伴い、その後に毎年実施している小中高校職員での第1回合同会議が中止となりました。合同会議とは、小中高校の職員が一堂に会し、小値賀町の一貫教育研究についての打合せを行う会です。そこで、臨時の合同会議を去る5月21日に行いました。

1 専門部会

まずは、教育課程部、学力向上部、記録広報部の3つの部会に分かれて話し合います。職員は3つの専門部会のいずれかに所属してそれぞれの研究実践に取り組みます。



教育課程部

小中高での合同行事を企画・運営します。



学力向上部

小値賀の児童生徒の学力向上のために必要な取組を提案します。



記録広報部

一貫教育の研究成果を検証記録したり、広報活動をしたりします。



国語科



生活・社会科



芸術科



英語科



算数・数学科



理科



保健・体育科



技術・家庭・情報科

2 各教科部会

各教科に分かれての話し合いでは、研究のテーマを設定し、部長・研究授業者を選出しました。11月に実施する研究授業ウィークスでは、テーマに基づいた授業研究を行い、小中高校が一体となって授業改善への研究を深めていきます。

教科	テーマ	部長	研究授業者
国語	読む力の育成 ～説明的文章・評論の読解を通して～	富永陽教諭(小)	平田教諭(高)
生活・社会	主体的・対話的で深い学びの活動を取り入れた生活科・社会科・地歴公民科の授業実践 ～ICTの活用を通して～	小田崎教諭(高)	江川教諭(中)
芸術	表現力の向上を目指して ～表現力の向上につながる主体的・対話的な学び～	前田教諭(高)	中尾教諭(分)
英語	表現力の向上 ～小中高連携を生かした指導の探究～	山口教諭(中)	曾我教諭(小)
算数・数学	根拠を明確にして説明する力を伸ばす算数・数学科授業の実践	羽山教諭(高)	松永教諭(中)
理科	校種連携による探究活動をともなった主体的学習態度の育成	須藤教諭(小)	関口教諭(中)
保健・体育	主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を目指して	杉谷教諭(分)	富永豊教諭(小)
技・家・情報	身近な生活を見つめ、改善していく力の育成 ～ICT機器の活用を通して～	近藤教諭(小)	高田教諭(中)

お知らせ

公開授業ウィークスの中止について

例年6月に実施している「公開授業ウィークス」は中止します。本来であれば、地域の方に学校に足を運んでいただき、児童生徒の学びの姿や学校の様子を見ていただく貴重な機会ですが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。学校公開など、可能な機会がありましたら改めてご案内いたします。ご理解とご協力をお願いいたします。

(小値賀地区小中高一貫教育地区推進部会 記録広報部)

小中高一貫教育報告 165



小中高合同海浜清掃を行いました

6月19日(金)に、小中高合同で船瀬、赤浜、地ノ神島神社、姫の松原、大島、および小・中学校周辺の清掃活動を行いました。当日は、児童生徒がいくつかのグループに分かれ、高校3年生のリーダーを中心に、小中高生で交流しながら協力して活動しました。どの児童生徒も一生懸命に作業に取り組み、それぞれの持ち場を美しくすることができました。

ごみの収集物の運搬などご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。



感想

○小学生と接する機会は、ほとんどないので、一人ひとりに声をかけるように心がけました。司会という役割だったので、小学1年生にもわかりやすくなるよう、目線を合わせたりしながら、ゆっくり話すようにしました。

小学生が頑張っている姿を見て、自分も頑張ろうと思え、最後に、小学校の先生からお礼の言葉を言われたときには、「頑張ってたな。」と思いました。(高校生)

○リーダーとして、グループのみんなに積極的に声をかけながら活動することができました。小中校生全員と話しながら、楽しく清掃できたと思います。例年通り、多くのゴミが流されてきていて、とても残念でした。

毎年活動を続け、「小値賀の海」を少しでも良くしていければと思いました。(高校生)

○ゴミを拾っていると、大きなゴミもありましたが、目立たないような小さなプラスチックのごみがたくさんあることに気が付きました。これを魚が食べ、死んでしまうという環境汚染の原因になっているのだと思いました。

捨てるのは簡単だけれど、それを掃除することはすごく大変です。まずは自分たちがゴミを捨てないように、そして、環境を大切にしていかなければならないと思いました。(中学生)

○同じグループの人たちと協力することができました。自分のできることはないか探して、動くことができました。また、高校生や小学生ともコミュニケーションをとることもできたと思います。(中学生)

○小中高の人たちとたくさん話をしながら仲良くなり、みんな協力をして、たくさんあったゴミを拾いました。

船瀬にゴミがあるのは知っていたけれど、あんなに捨てられたり、打ち上げられたりしているとは思いませんでした。「海に絶対、ゴミを捨てない。」と決心しました。(小学生)

○高校生や中学生がすごくがんばっている姿を見て、「わたしもがんばろう」と思いながらそうじをすると、ゴミの山がなくなりました。小中高で力を合わせてできたことが、うれしかったです。(小学生)



(小値賀地区小中高一貫教育地区推進部会 記録広報部)

小中高一貫教育報告 166



小中高一貫教育合同会議の開催



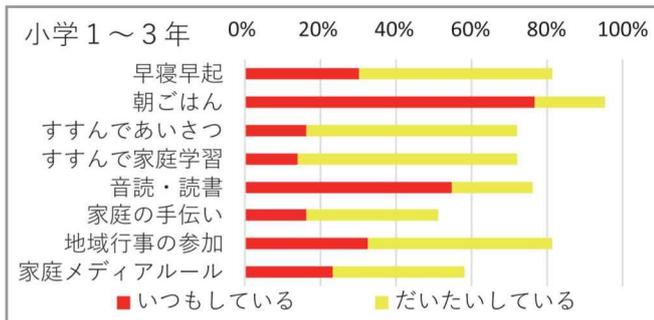
令和2年7月21日(火)、小値賀町教育委員会及び関係各学校の全教職員が一堂に会し、小中高一貫教育合同会議を開催しました。

全体会では、取組内容・今後の計画についての説明があり、それに対する質疑応答が行われました。その後の分科会では、1学期の反省と今後の具体的な取組・方向性について話し合い、小中高一貫教育のさらなる充実を図りました。

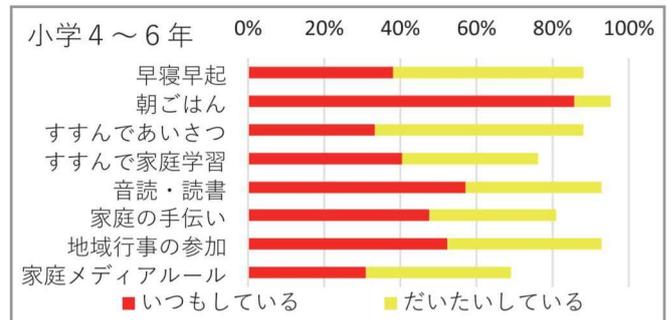
生活アンケートについて

小値賀町の児童生徒の生活の様子についてアンケートを実施しました。質問項目は、小値賀の子どもたちに身に付けてほしい生活習慣の定着状況についての意識調査となっております。また、集計結果及び考察は校種ごとに掲載しております。児童生徒および保護者の皆様アンケートのご協力ありがとうございました。

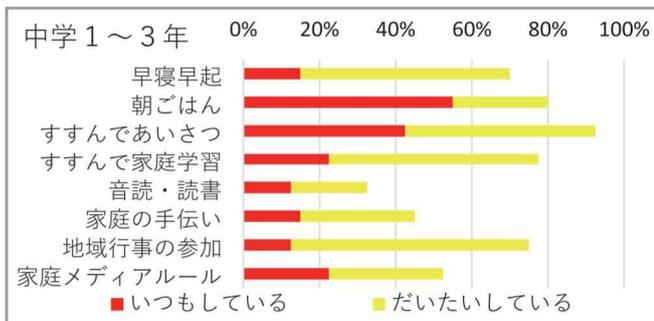
(令和2年6月4日～11日実施 対象：小学生・中学生・高校生全員 165名からの回答)
小中高一貫教育事務局 記録広報部



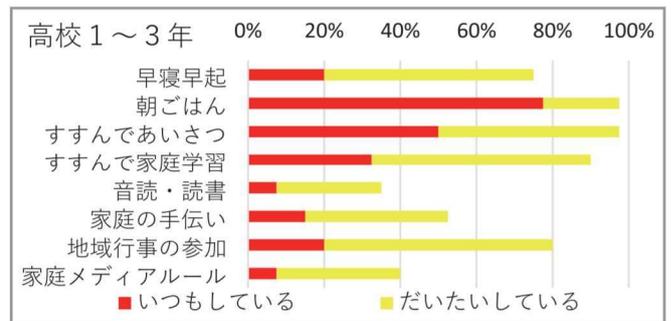
- 「早寝早起・朝ごはん」の基本的な生活習慣は定着している。
- 「あいさつ・家庭学習」は70%台とやや低く高学年に向けて自主性を育てていくことが目標である。
- 「家庭の手伝い・メディアルールの設定」は50%台と低く家庭と連携しながら改善に取り組むことが課題ととらえる。



- 「早寝早起」は低学年に比べ、より習慣化されている。
- 「家庭学習」については、いつもしているの割合が高く自主性が育っているととらえることができる。これは、家庭学習強調習慣の成果で、学校と家庭が連携して取り組んだ結果と考えられる。



- 9割以上の生徒がすすんであいさつができている。生徒会によるあいさつ運動や呼びかけ等の成果と考えられる。
- 家庭での音読読書が習慣化している生徒は全体の約3割である。毎朝10分間の朝読書を実施しているが習慣化につながらず、本に触れる機会が学校のみである生徒が多い実態が伺える。



- 生活面や学習面に関しては非常に良い状態である。
- 「音読・読書」「メディアルール」は非常に低い状況である。スマートフォン等を生徒が所持すること、授業ではICT等情報機器活用が当たり前の時代であるため、メディアと上手に向き合える環境設定やルール作りを家庭・地域と連携して行う必要がある。

小中高一貫教育報告 167



第21回中高合同体育祭を開催しました。

台風の影響で9月8日(火)に順延し競技を実施致しましたが、無事に第21回北松西高等学校創立70周年記念中高合同体育祭を開催することができました。今年度は「勇桜邁進」のスローガンのもと、中学生と高校生が青ブロック、赤ブロックに分かれ、熱戦を繰り広げました。中学生・高校生合同の男子の集団行動と女子のダンス等が披露され、好評の声を頂くことができました。今年度はコロナウイルス感染症防止対策として、体育祭を楽しみにされていたご来賓の皆様や地域の方々に対しましてご来場の制限を設けさせていただきご迷惑をお掛けいたしました。このような中に関わらず、当日は多くの保護者にご来場いただき、生徒たちに熱い声援をいただきましたことに心から御礼申し上げますとともに、今後とも小中高一貫教育へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



青組の入場行進



全体集合写真



赤組の入場行進



中学生代表、高校生代表による選手宣誓



体育祭の名物競技ハッスルマッスル



中高女子による
「Girls Power 2020」～小値賀を元気に～



中高男子による「集団行動」



青組の応援合戦の演舞



赤組の応援合戦の演舞



白熱した戦いが繰り広げられた
ブロック対抗リレー



チームワーク部門優勝の赤組



総合優勝の青組

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)



小中高一貫教育報告 168

令和2年度 心の教育講演会

令和2年10月13日(火)北松西高体育館において令和2年度「心の教育講演会」を「君のゆく道は～『時は最良の友』～」という題目で開催しました。

この講演会は中高生の心の発達とコミュニケーション能力の向上を目的としており、中学生は2年生と3年生および高校生は全校生徒が参加しました。

講師としてお招きしたのは日本学校教育相談学会長崎県支部理事である松永博幸先生です。松永先生は中学校の社会科の先生を皮切りに、教頭先生・校長先生を歴任され、定年退職後の現在はスクールカウンセラーや長崎純心女子大学の非常勤講師として活躍されています。長年学校現場で生徒と関わってこられたこともあり、講演会も優しく語りかけるお話で、生徒たちも静かに聞き入っていました。

講演では、中学生から高校生になり、社会人になって退職するという人間の一生を1日24時間に例えて、中高生にはイメージすることが難しい80年という長い人生をわかりやすくお話されました。

中学生や高校生の年齢は午前3時から午前5時という1日の始まりの時間にあたり、まだ夢を見ているような時間でもあり、ぐっすり眠り朝食をとることが活動する力になるのだから、今は大いに悩んで自分の行く道を考えてほしいということです。また、時間を経るにしたがって午前中、すなわち学生時代にどう過ごしてきたかが人生の肥やしになり、大事な友達を得ることにつながるという話をされました。生徒たちには、今後、社会人として一步を踏み出すまでにさわやかな目覚めをしてほしいし、皆さんの時とともに幸せな人生を送ってほしいと締めくくられました。

講演後は中学校3年生の川村聖斗さんがお礼の言葉を述べ、参加者全員の感謝の気持ちを松永先生に伝えました。



お礼のことば

小値賀中学校 3年 川村聖斗さん

今日はお忙しい中、私たちのために講話をしてくださりありがとうございました。私は今日の講話を通して時間の使い方や時間の大切さを知ることができました。人生を80年として、それを24時間としたときに私たちはまだ午前4時や5時の段階だと聞いて安心しました。ですが、今のうちから将来について準備しておく必要があるということも学ぶことができました。私は中学3年生なので今年受験があります。将来に向けての一步としてがんばりたいと思います。今日は本当にありがとうございました。

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 169



令和2年度の小中高一貫教育研究授業ウィークスを実施しました。今年度は新型コロナウイルス感染症対策により、町教育委員会と保護者のみの公開とさせていただきました。「文章や資料などから必要な情報を読み取る力の育成」「根拠を明らかにして自分の考えを他者に説明する力の育成」の2点を目標に、職員一丸となり学力の向上に向けて授業に取り組んでいます。研究授業ウィークスを実施するにあたり、全体授業を行った小値賀中の江川先生、高田先生の実践および授業後の振り返りを紹介します。

北松西高 3年β 現代社会「進む地域的経済統合」

授業者 江川大樹

今回の授業では、EUなどの地域的経済統合について、効果や課題に気づき、自分の考えを他者に説明できることが目標でした。グループで話し合い、対話的な活動を行う中で自分の考えを深めることができました。また、小中学校や日常生活の中での知識や考え方を生かしながら考察しました。これから、変化の激しい社会の中で、自分の考えをもって生きていく力を身につけて高校を卒業してほしいと思います。



小値賀中 2年 技術「エネルギーの変換と利用」

授業者 高田健士

動力伝達方法の1つであるリンク装置の仕組みについて、シュミレーションソフトを用いて理解を深める授業を行いました。授業課題の提示やリンク装置の説明にICTを活用しました。生徒はタブレットを使いながら各自でリンク装置の動きを確認し、その仕組みを理解することができました。

今後も子どもたちのICT活用能力を向上させるために研究を継続していきたいと思います。



上記の全体授業の他にも、たくさんの先生方がウィークス期間中に授業を公開しました。今後も、小値賀っ子のさらなる学力向上に向けて、職員一同がんばります。

校種	学年	授業者	教科	授業内容
大島分校	3・4・5・6年	中尾あゆみ	音楽	「せりつのとくちょうをかんじとろう」 「和音のひびきと移り変わりを感じ取ろう」
小学校	5年	曾我佐知子 山口直美	英語	「What would you like?」
	6年	富永豊	保健	「病気の予防」
中学校	2年	松永弘子	数学	「角の大きさを求める方法を考え、説明しよう」
小中合同	小6 中3	須藤泰平 関口美穂子	理科	「いろいろな物質 密度」
北松西高	1年	平田亜由美	国語	「評論文の論理展開を学ぼう」

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 170



12月の小中高一貫行事は、前期・中期・後期で分かれて行う「人権学習会」が12月1日に、生徒も職員も楽しみにしている「English Day」が高校は8日、小中学校は17日に行われました。

English Day (イングリッシュデー)



今年度は新型コロナウイルス感染症の影響で校種別の実施になりました。高校体育館にて、高校2年生による国際交流ポスタープレゼンテーションを実施後、グループに分かれてタスク(課題)達成型の活動を行いました。今回のテーマは「北松西高等学校の70周年記念探偵クイズ」。事前に配られたプリントを基にさまざまなタスクをグループのみんなで力を合わせて解決していきました。もちろん会話は全て英語です！楽しみながら英語を聞き、英語を使う貴重な機会となりました。

人権学習会

<前期：小学校1年生から4年生まで>

前期のねらいは「自分の個性や友達の個性を大切に思い、お互いのよさを生かし、助け合い、支え合おうとする心情や態度を育てる」です。最初は、1年生から3年生まで学年ごとに人権についての発表と人権メッセージを行いました。4年生は「みんな違ってみんないい」のテーマをもとに十二支の楽しい劇を発表しました。そして「なべなべ底抜け」を、ペア、わかめ班、全員で行うことで力を合わせることの大切さを学びました。最後に「ピリブ」を合唱し、体育館全体が美しい歌声に包まれました。



<中期：小学校5年生から中学校1年生まで>

中期のねらいは「SNSやインターネットによる人権侵害について理解を深め、インターネット等の活用と人権について考える社会作りを実現しようとする意欲と態度を育てる」です。最初は、表情リレーを行い、表情だけで情報を伝える難しさを学びました。グループワークでは、SNSやLINE等で使われるスタンプに吹き出しをつけたり、文字情報だけで与える印象について話し合ったりしました。全体を通して相手を思いやるコミュニケーションの大切さ等を学びました。



<後期：中学校2年生から高校3年生まで>

後期のねらいは「自己肯定感を高めるとともに、互いの良さを認め合うことで、他者理解を促進し、人間関係を深める態度を育てる」です。新型コロナウイルス感染症を題材にして、「ウィルスがもたらす3つの側面(病気、差別、不安)のつながり」や「感染症の防ぎための方法」についてグループに分かれて話し合いを行いました。偏見や差別につながる考え方や行動に気づき、差別を生まない社会に必要なことが何かを考えるいい機会になりました。



小中高一貫教育報告 171



小中高合同会議が開催されました

令和2年11月26日(木)に第3回小中高一貫合同会議を行いました。各教科部会に分かれ、今年度取り組んだ公開授業や研究授業について反省を行い、次年度に取り組む内容を話し合いました。これからも小値賀の教育の発展に一生懸命取り組んでいきたいと思ひます。会議の詳細は下記の通りです。

令和2年度 第3回小中高一貫教育合同会議

日時：令和2年11月26日(木) 14:00～16:20

場所：小値賀小中学校 体育館及び各教室

内容：開会行事

- ①総務部 ・地区報告会について
- ②教育課程部 ・合同行事について
- ③学力向上部 ・公開授業、研究授業ウィークスについて
- ④記録広報部 ・検証アンケートの結果報告について ・集録作成について
- ⑤視察及び研修報告（熊本県小国小、小国中、小国高）
- ⑥各部会での研究協議



小値賀地区小中高一貫教育「地区報告会」中止のお知らせ

令和3年2月12日(金)に、予定されていた小値賀地区小中高一貫教育「地区報告会」は新型コロナウイルス感染症の状況に鑑み、残念ながら今年度は中止いたします。

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)

小中高一貫教育報告 172



小中合同ロードレース大会を実施しました!

1月27日(水)に小中合同ロードレース大会を実施しました。昨年度はインフルエンザが流行し中止されたため、2年ぶりの大会に小学生、中学生共にやる気いっぱい挑んでいました。本番当日を迎えるまで、小6生と中学生で組織した「ロードレース実行委員」を中心に準備、練習を重ねてきました。小学生と中学生、同じ校舎で共に過ごしていますが、一緒に活動できる機会は限られているので、お互い楽しそうに活動していました。

本番当日は、天候にも恵まれ、中学生は男女別、小学生は低、中、高学年に分かれて元気よくスタートしました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、地域の皆様の応援は自粛していただきましたが、その分、小学生は中学生を、中学生は小学生を一生懸命応援する姿が見られました。

平日のお忙しい中、道路の封鎖、迂回にご協力いただきありがとうございました。無事に小中合同ロードレース大会を終了することができたことに感謝いたします。



開会式



元気よくスタート! 気合が入っています。



ゴールまで全力で走ります。



地域の皆様のおかげで、声援を送ります!



最後はみんなで集合写真!

(小値賀地区小中高一貫教育推進委員会 事務局)